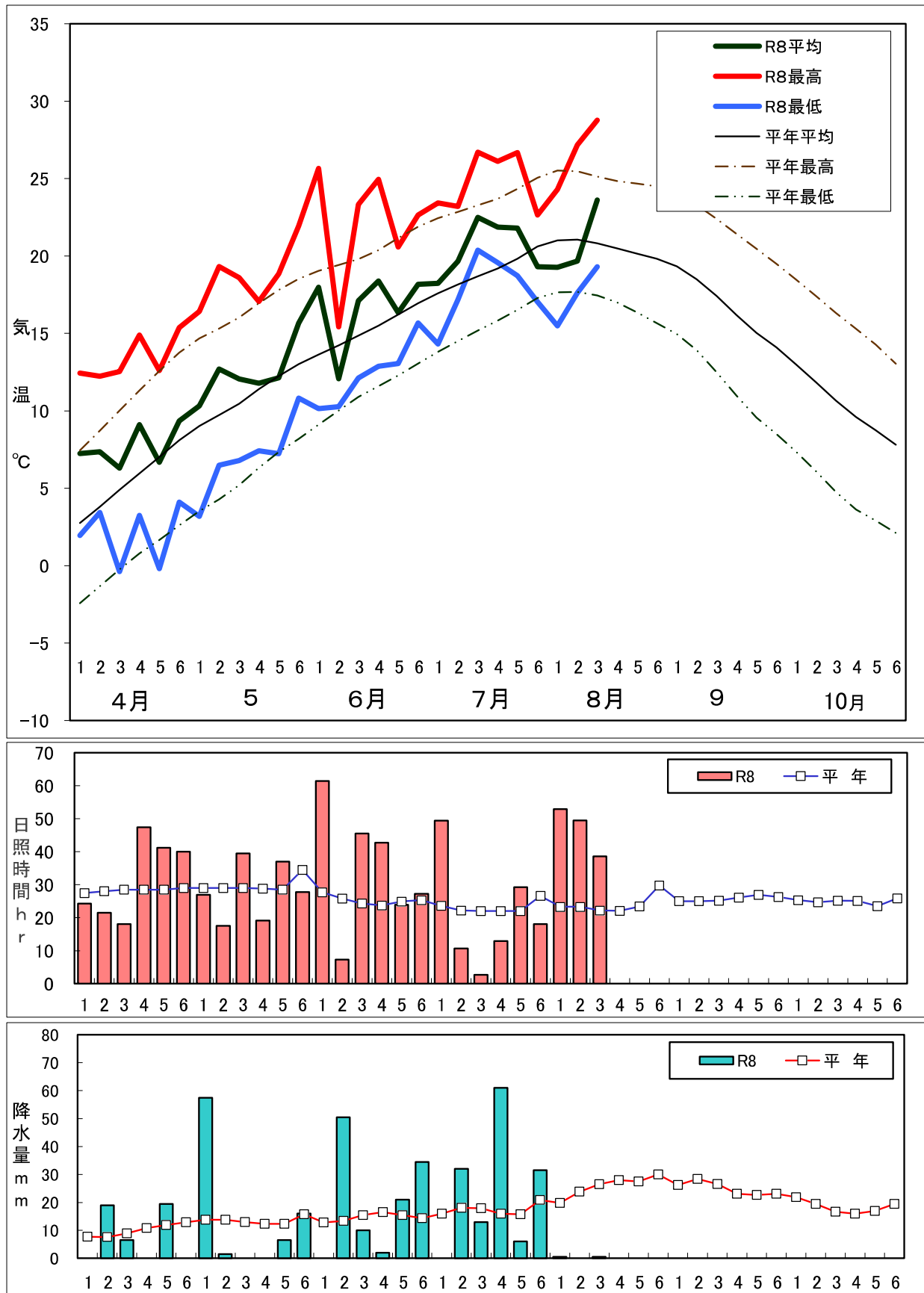


<追加資料：作況調査説明用>

令和8年度（2026年度）気象経過図(恵庭島松アメダス)

石狩農業改良普及センター



※平年値は1991～2020恵庭島松アメダス平年値

農作物の生育状況(8月 15日現在)

令和8年 8月15日
石狩振興局産業振興部
石狩農業改良普及センター本所

(気 象 概 況) 観測地点:恵庭島松(7/16～8/12)

7/16～31

平均気温の積算は平年比110%で、日平均気温の平年差は+1.9℃であった。

最高気温の平年差は+1.3℃、最低気温の平年差は+2.6℃であった。

降水量は平年の52.0mmに対して44.5mm(平年比86%)と少なく、日照時間は平年の97%と少なかった。

8/1～12

平均気温の積算は平年比96%で、日平均気温の平年差は-0.8℃であった。

最高気温の平年差は+1.1℃、最低気温の平年差は-4.4℃であった。

降水量は平年の54.0mmに対して0.4mm(平年比1%)と少なく、日照時間は平年の225%と多かった。

(生育状況・農作業状況)

作物	生育状況及び農作業状況						生育期節	遅速日数	摘 要
	生育概況								
	区分		本年	平年	平年差	評価			
水稲 (中苗ななつぼし)	草丈	cm	85.1	90.6	-5.5	やや短	出穂	遅 1	生育は平年並に推移している。
	葉数	枚	10.8	10.7	0.1	平年並			
	茎数	本/㎡	521	620	-99	少			
秋まき小麦 (ゆめちから)	稈長	cm	63.0	76.0	-13.0	短	-	遅 2	生育は平年並に推移している。 収穫作業は平年並に終了した。
	穂数	本/㎡	780	672	108.0	多			
	穂長	cm	10.0	9.8	0.2	平年並			
春まき小麦 (春よ恋)	稈長	cm	88.0	85.0	3.0	平年並	-	早 3	生育は平年よりやや早く推移している。 収穫作業が平年並に終了した。
	穂数	本/㎡	722	615	107	多			
	穂長	cm	8.7	8.6	0.1	平年並			
春まき小麦 (初冬まき ハルユタカ)	稈長	cm	94.0	80.1	13.9	長	-	早 1	生育は平年並に推移している。7月第6 半旬の降雨により収穫作業は平年より やや遅れて終了した。
	穂数	本/㎡	776	616	160	多			
	穂長	本/㎡	9.0	8.6	0.4	平年並			
ばれいしょ (きたかむい)	茎長	cm	57.8	59.4	-1.6	平年並	茎葉黄変	± 0	生育は平年並に推移している。
	茎数	本/㎡	4.4	3.1	1.3	多			
大豆 (ユキシズカ)	草丈	cm	68.1	66.9	1.2	平年並	-	早 1	生育は平年並に推移している。
	葉数	枚	10.5	10.9	-0.4	平年並			
	着莢数	個/㎡	884	1,022	-137.5	少			
小豆 (とよみ大納言)	草丈	cm	78.3	65.9	12.4	長	-	早 2	生育は平年並。
	葉数	枚	11.8	11.1	0.7	やや多			
	着莢数	個/㎡	252	239	13.4	平年並			
てんさい(移植、 ライエン)	草丈	cm	74.6	63.3	11.3	長	-	早 4	生育は平年よりやや早く推移している。
	葉数	枚	26.3	31.0	-4.7	少			
	根周	cm	37.0	34.9	2.1	やや太			
てんさい(直播、 ライエン)	草丈	cm	62.9	65.3	-2.4	平年並	-	遅 2	生育は平年並に推移している。
	葉数	枚	26.0	28.5	-2.5	やや少			
	根周	cm	30.1	31.3	-1.2	平年並			
牧草 (チモシー)	草丈	cm	87.5	84.2	3.3	平年並	-	早 3	生育は平年よりやや早く推移している。 2番草収穫は平年並。
とうもろこし (サイレージ用)	稈長	cm	288.0	276.0	12.0	平年並	乳熟	± 0	生育は平年並に推移している。
	葉数	枚	19.7	20.0	-0.3	平年並			

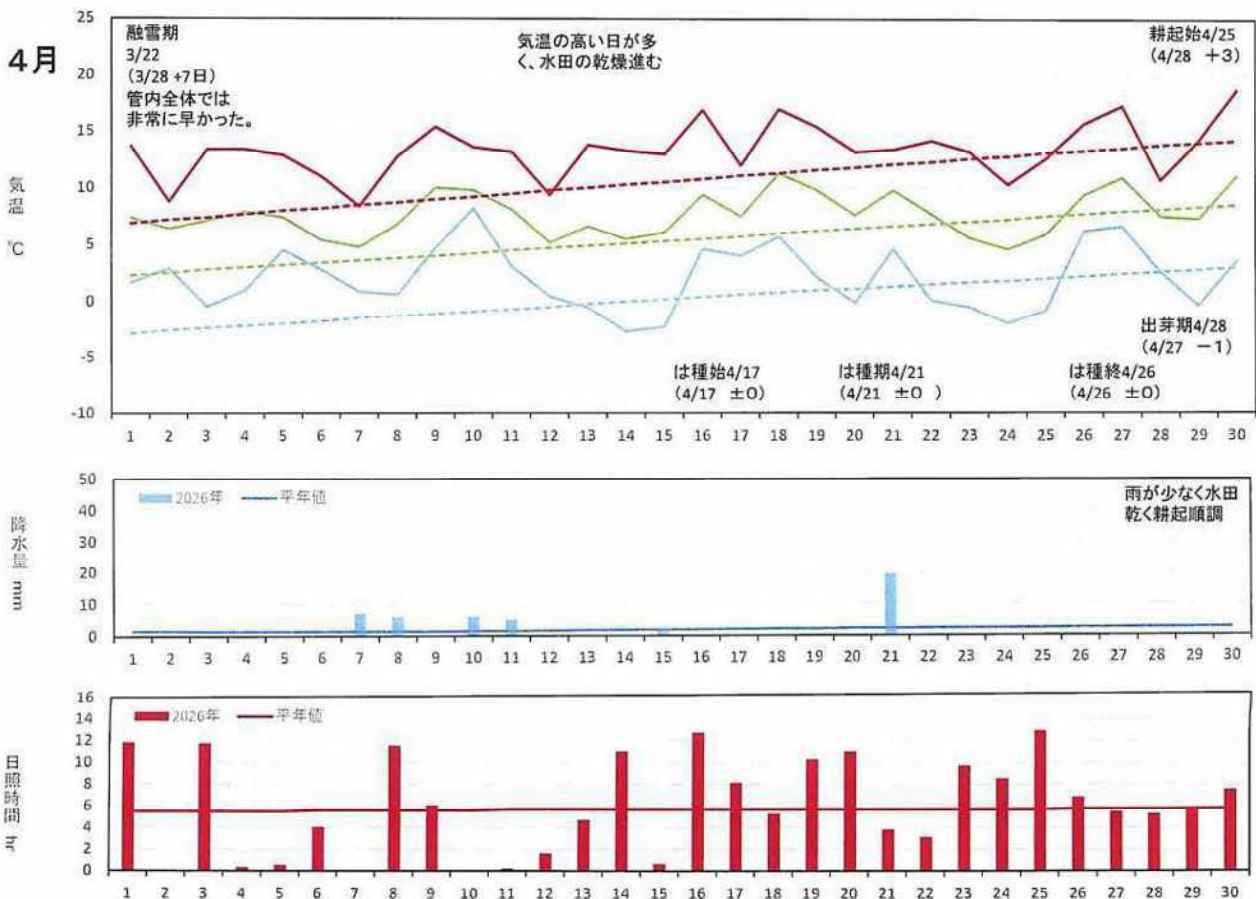
この調査は、石狩農業改良普及センターが調査したものを地区ごとに加重平均により集計したものです。

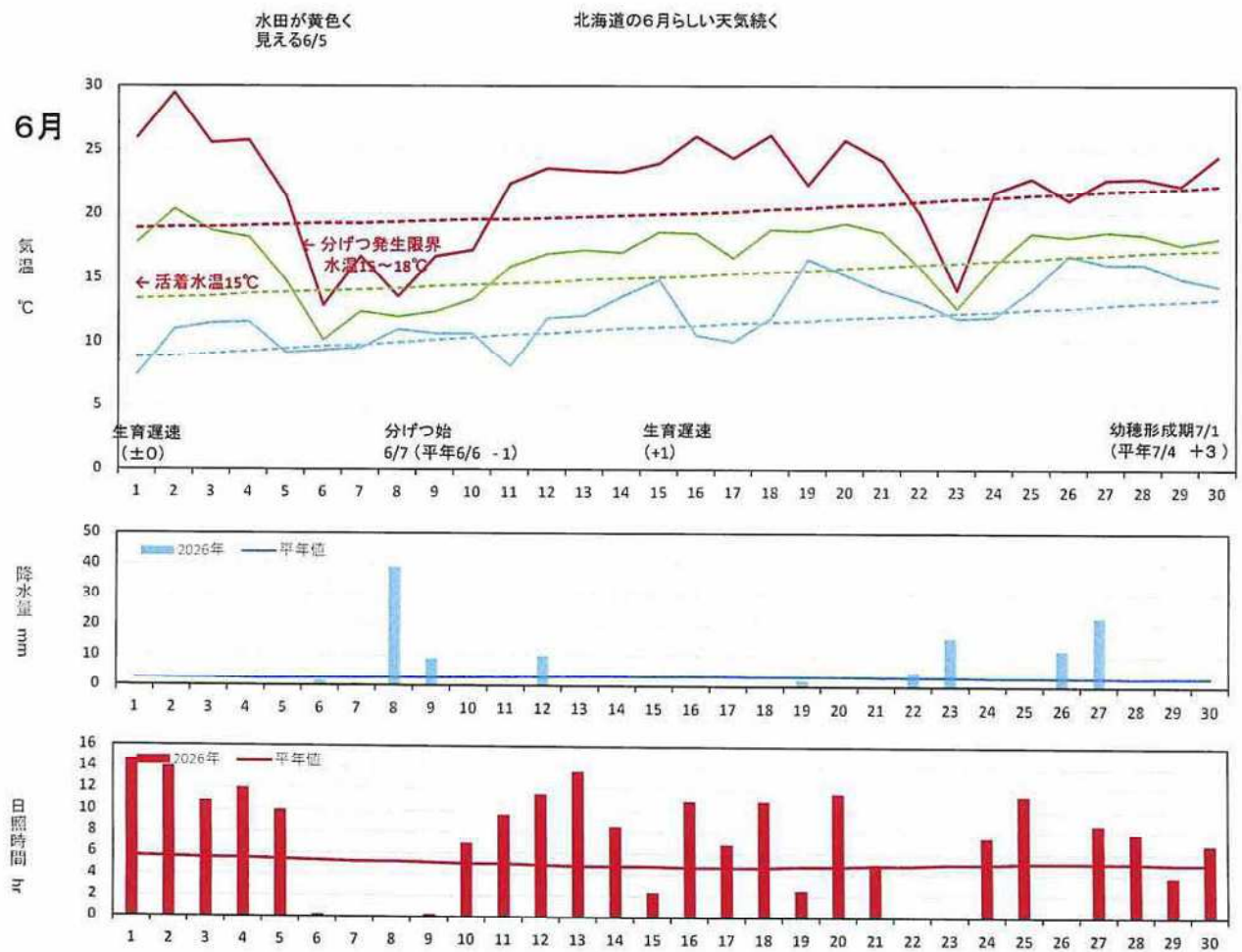
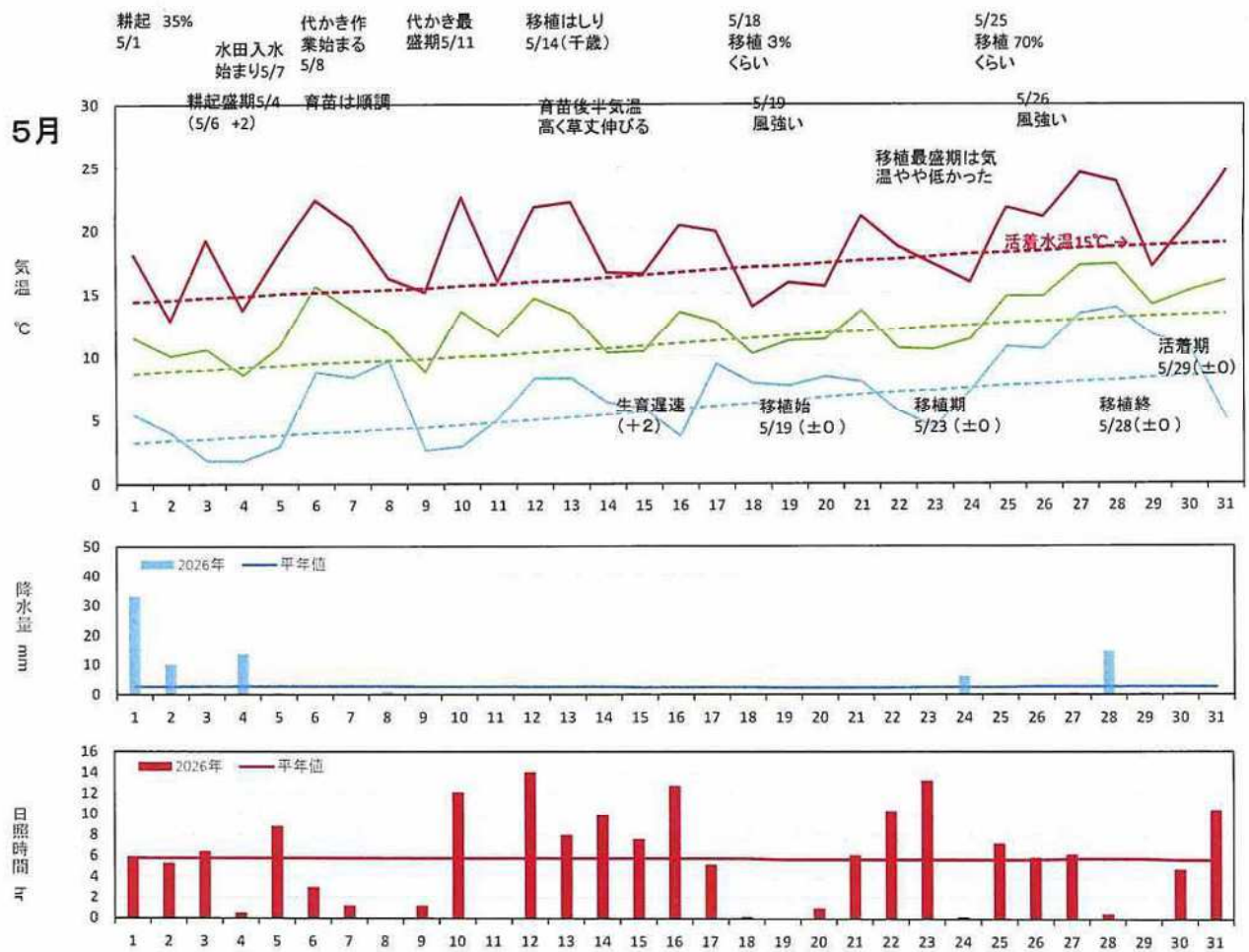
令和8年度の 気象経過と水稻の生育

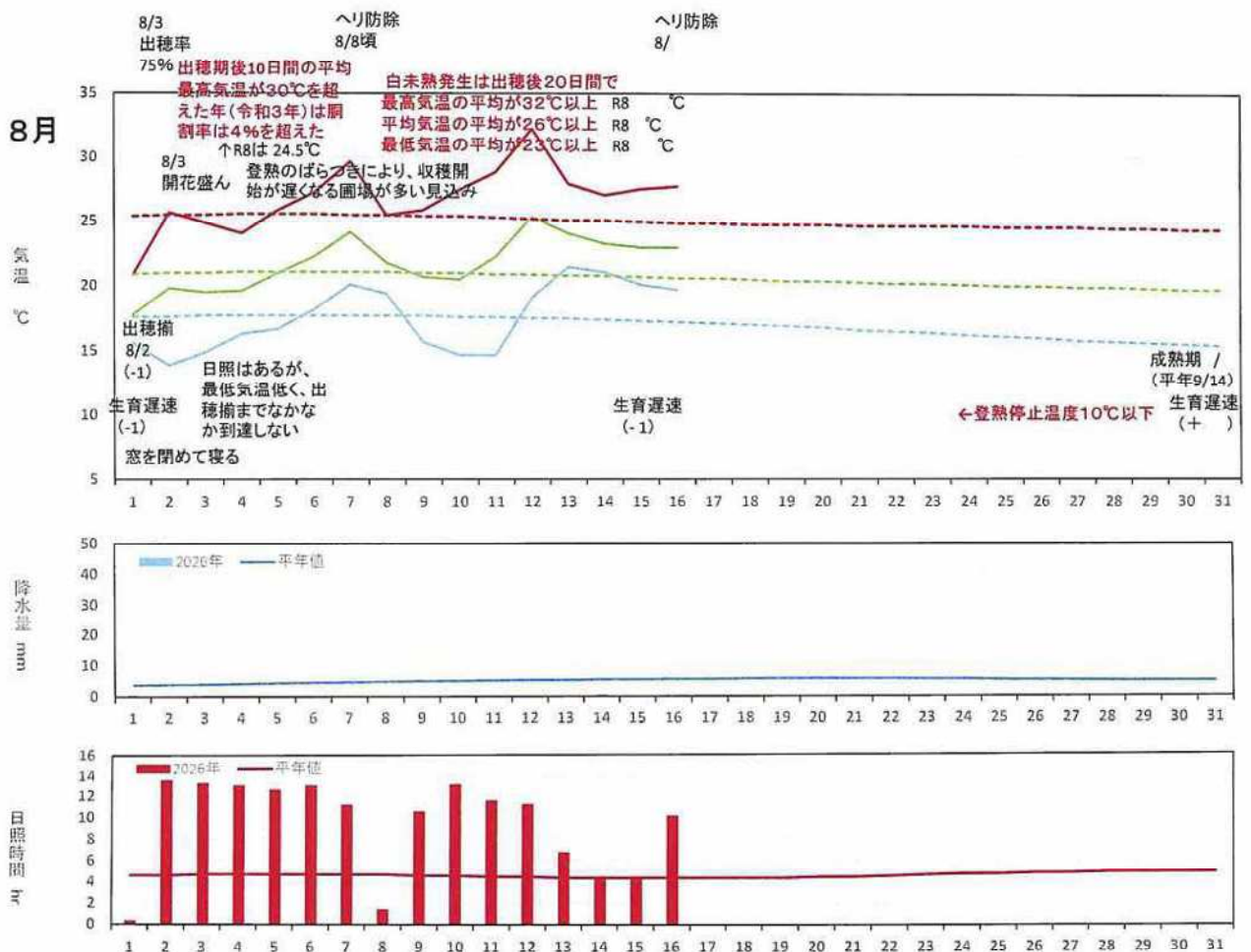
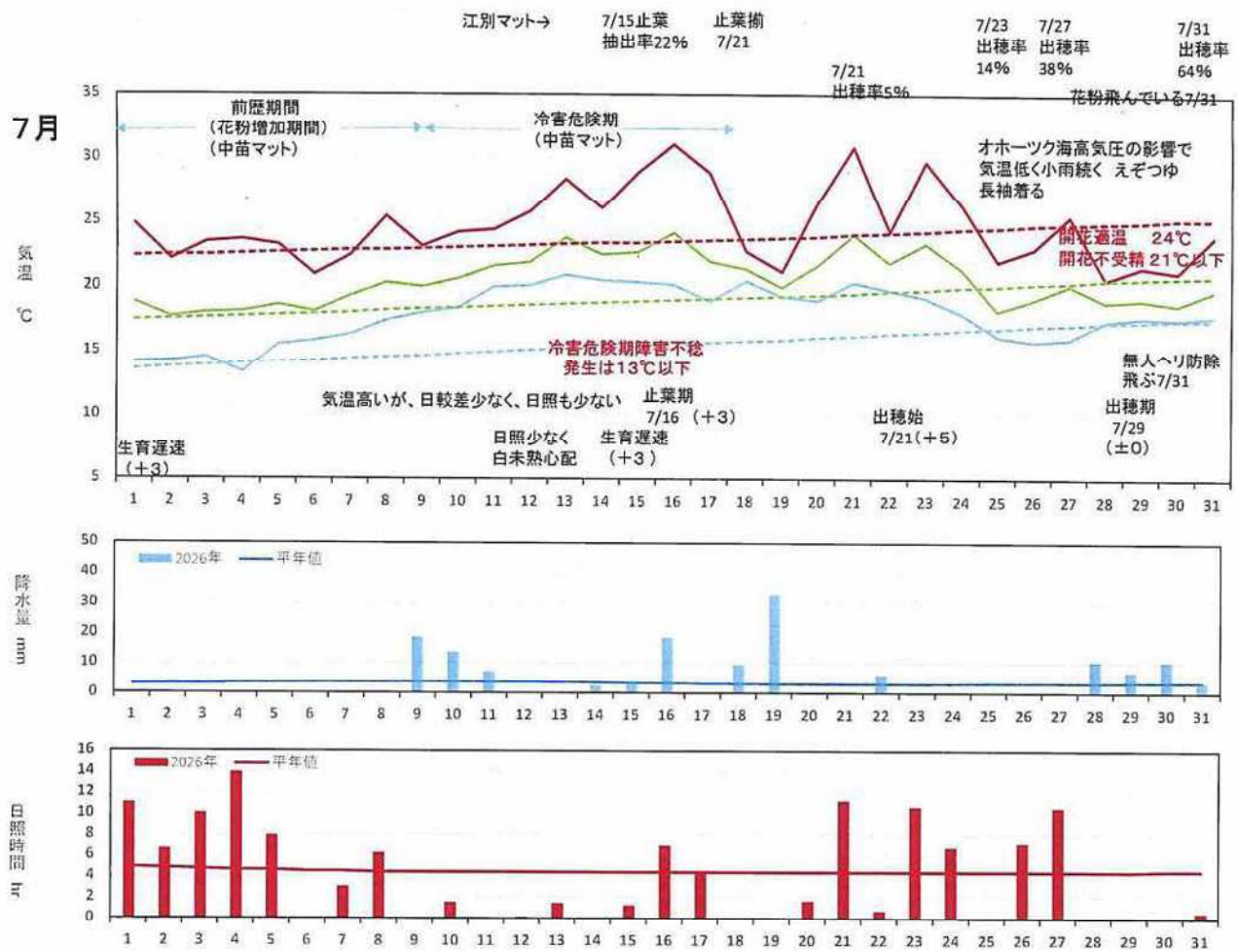
令和8年8月15日

石狩農業改良普及センター

令和8年度の気象推移と水稻の生育経過(4～10月)







令和8年 気象経過と水稲の生育

1) 気象経過 (グラフ参照)

2) 生育の経過 (農作物生育調査より)

(調査：中苗マット)

	出芽期	活着期	分けつ 始	幼穂 形成期	止葉期	出穂			成熟期
						始	期	揃	
令和8年	4/28	5/29	6/07	7/01	7/16	7/21	7/29	8/02	
平年	4/27	5/29	6/06	7/04	7/19	7/26	7/29	8/01	9/14
平年差	-1	±0	+1	+3	+3	+5	±0	-1	

4月	上旬	融雪は3月22日で7日早かった。石狩管内全体では雪解けが非常に早く平年より1ヵ月近く早くなった。
	中旬	暖かく、雨の降らない日が多く、水田の乾燥が進んだ。播種始は平年並みとなった。
	下旬	播種期は平年並みとなった。出芽は最低気温が低い日が続いたため-1日となったが順調であった。4月の降水日数は平年の5割程度であったため、耕起作業は順調に始まり、耕起始は+3日となった。
5月	上旬	耕起盛期は5月4日で+2日となった。風の強い日が多かったり、寒暖の差が大きいものの、育苗は順調であった。
	中旬	育苗後半は気温の高い日が続いたため、草丈はやや高くなったが平年並みの苗質となった。5月14日頃より移植作業が始まった。5月10日～21日の2週間は連続無降水となった。
	下旬	移植始めは5月19日で平年並となり、移植期は5月23日、移植終は5月28日で、平年並みに進んだ。風の強い日はあったが、おおむね穏やかな天気で推移し、移植後半は暖かい日がおおかった。活着期は5月29日で平年並みとなった。
6月	上旬	6月6日から10日にかけて気温の低い時期があったため、移植時期によっては分けつ開始が影響を受けた圃場もあった。
	中旬	気温の高い日が多く、生育は順調に進んだ。
	下旬	幼穂形成期は7月1日で平年より3日早くなった(見込み)。
7月	上旬	旬の前半は好天だった。6日以降は15日まで最低気温が高く、気温の日較差が少なく、蒸し暑い天気が続いた。日照も少なかった。稲は葉齢は進んでいるが、茎数は平年より少なく、草丈は平年よりやや高い傾向となった。生育の遅速は平年より3日早く、7月1日現在と変わらなかった。
	中旬	平均気温は平年を上回る日が続いたが、日照は少なかった。冷害危険期間は障害型不稔を起こすような低温はなかった。日照の少ない日が多く、茎葉へのデンプン蓄積不良による白未熟粒の発生が懸念された。
	下旬	旬の前半は気温は高かったが、後半は長袖や上着を着るような天候となった。出穂始は早かったが、気温が上がらなかったため出穂は進まず、出穂期は平年並み、出穂揃は平年より1日遅くなった。

8月	上旬	旬の前半は、天気はよいが夜温が低い日が続いた。このため、出穂の遅い圃場では出穂揃まで日数がかかり、ばらついた。また、開花のばらつきも見られた。このため成熟期は、農家間・品種間・圃場間でばらつきが大きいと予想された。
	中旬	8月1日から15日までの積算温度は平年並みで、出穂のばらつきを回復するには至らず、8月15日現在の生育遅速は平年比-1日となった。
	下旬	
9月	上旬	
	中旬	
	下旬	
10月	上旬	
	中旬	
	下旬	

【参考】令和8年度作付状況（JA道央提供）

作物	R8 戸数	R8 面積（ha）	R7（参考） 戸数	R7（参考） 面積（ha）	増減（R8-R7） 面積（ha）
水稲	57	511.14	57	496.45	14.69
秋小麦	67	452.23	69	432.46	19.77
春小麦	53	255.31	57	297.62	-42.31
種子麦	8	49.61	8	46.70	2.91
大豆	74	459.00	68	453.28	5.72
種子豆	3	13.87	3	14.36	-0.49
小豆	4	9.13	4	9.01	0.12
甜菜	35	209.28	34	191.22	18.06
そば	0	0.00	0	0.00	0.00
食用馬鈴薯	41	199.33	42	212.53	-13.20
加工馬鈴薯	7	30.53	4	6.02	24.51
種子馬鈴薯	11	41.57	10	36.94	4.63
かぼちゃ	39	95.39	35	85.89	9.50
加工かぼちゃ	0	0.00	2	7.39	-7.39
ブロッコリー	25	99.30	25	93.47	5.83
食用キャベツ	12	19.99	16	28.74	-8.75
レッドキャベツ	14	30.96	13	27.53	3.43
加工キャベツ	16	43.91	15	34.69	9.22
アスパラガス	22	6.14	20	5.96	0.18
スイートコーン	19	27.77	18	23.20	4.57
にんじん	12	21.05	11	16.53	4.52
大根	23	126.94	20	101.99	24.95
加工大根	0	0.00	4	20.63	-20.63
白菜（加工含む）	7	19.82	7	21.43	-1.61
その他野菜他	61	120.95		140.78	-19.83
花卉	10	9.78	10	8.87	0.91
WCS用稲	15	102.00	11	51.18	50.82
子実用とうもろこし	1	7.34	4	24.54	-17.20
牧草・デントコーン	12	292.57	13	281.03	11.54
計		3,254.91		3,170.44	84.47

※緑肥・温床・自己保全圃場等を除く

※R8面積は6月末時点の面積

※R8は普通畑（全作物）を聞き取り実施により面積が増加